「応援定期預金」累計のお預入れ額が 1,000 億円を突破

「誰でも気軽に社会課題の解決に参加できること」をコンセプトに、2017年11月に取り扱いを開始した、株式会社大和ネクスト銀行(以下、大和ネクスト銀行)の「応援定期預金」の累計預入額が、2月に1,000億円を突破し、累計預入件数についても1.3万件を突破しました。

"SDGs 達成へ貢献できる預金"として多くのお客さまにご評価いただいた結果と考えております。改めて感謝申し上げます。

今後も、大和証券グループが掲げる SDGs 推進アクションプラン "Passion for SDGs" に則り、SDGs の達成により貢献できるよう、様々な施策を実施していきたいと考えております。

今後とも大和ネクスト銀行「応援定期預金」についてご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



がんばる人に、あなたのエールを。

● 「応援定期預金」の商品概要 (詳しくは大和ネクスト銀行のウェブサイトをご確認ください)

	応援定期預金	
概要	預金を通じて、様々な分野でがんばる人たちを大和ネクスト銀行と一緒 に応援する定期預金。お客さまのお預入れ残高に一定割合を乗じた金額 を、大和ネクスト銀行がお客さまが選んだ団体・活動に寄付します。	
対象通貨	円	米ドル
ご利用対象	大和ネクスト銀行の円普通預金口 座をお持ちの個人・法人のお客さ ま	「ダイワのツインアカウント(※)」をお持ちの個人・法人のお客さま※「ダイワのツインアカウント」とは、大和証券の総合取引口座と大和ネクスト銀行の預金口座の両方を開設し、両口座の連携により、投資の待機資金を普通預金で自動運用し、効率的に資産を管理することができるサービスです。詳しくは、大和証券の本・支店または大和証券ホームページにてご確認ください。
最低預入額と預入単位	10 万円以上1円単位	1,000米ドル以上0.01米ドル単位
お預入れ期間	3ヶ月、6ヶ月、1年 ※法人のお客さまは、円定期預金については、1ヶ月および満期日指定(1ヶ月以上1年未満)もお選びいただけます。	

※応援定期預金のお預入れば、お客さまによる寄付行為ではありません。そのため、寄付を証する書面等の発行はありません。税制等について、詳しくはお客さまご自身で公認会計士・税理士にご相談ください。

大和証券

大和ネクスト銀行

● 「応援定期預金」ラインナップ

応援テーマ	名称	応援先
環境保護	サンゴを守る 沖縄県恩納村	沖縄県恩納村
	みんなで育む 東京水道水源林	東京都水道局
障がい者 スポーツ支援	スポーツ用義足で"風を感じる"	公益財団法人 鉄道弘済会 義肢装具サポートセンター
	ホースセラビー(障がい者乗馬)	一般社団法人 日本障がい者乗馬協会
こどもの医療支援	こどもの明るい未来を願って「福岡市立こども病院」	地方独立行政法人 福岡市立病院機構福岡市立こども病院
	北海道の医療的ケア児	医療法人 稲生会
	小児がんと闘うこどもたち(ジャバンハート)	(認定)特定非営利活動法人 ジャバンハート
	医療型短期入所施設「もみじの家」	国立成育医療研究センター
	長期入院のこどもたち	国立成育医療研究センター
	在宅医療のこどもたち	大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
こどもの自立支援	児童福祉施設のこどもたちの将来の夢(愛知)	NPO法人 こどもサポートネットあいち
	児童養護施設を退所する高校3年生(茨城)	茨城県児童福祉施設協議会
	こども食堂(石川県・北海道・神奈川県)	石川県・北海道・神奈川県のこども食堂
	大和証券グループ 夢に向かって!こどもスマイルブロジェクト	公益財団法人 バブリックリソース財団

※なお、法人のお客さま限定で、すべての応援先に均等に寄付される「笑顔の絆 応援定期預金」も 取り扱っております。

● 株式会社大和ネクスト銀行について

株式会社大和ネクスト銀行(代表取締役社長:中村比呂志)は、「「貯蓄から資産形成へ」の潮流の中、証券グループの銀行として、お客さまの資産形成ニーズに沿った商品・サービスを提供すること」および「銀行の公共的使命を全うするため、健全な業務運営、安定的な経営基盤の維持・強化に努め、社会からの揺るぎない信頼を確立すること」を経営方針として、2011年に開業した大和証券グループ本社が100%出資する銀行です。

• "Passion for SDGs" とは

大和証券グループでは、中期経営計画"Passion for the Best"2020 において、経営戦略の根底にSDGs 達成を通じた共通価値創造の観点を取り入れました。

現代の企業は事業活動を通じて、社会課題の解決に取り組み、お客様の新たなニーズにお応えすることにより、経済的価値と社会的価値を両立させていく、その共通価値創造のサイクルを回していくことが重要です。

当社グループは、その好循環を生むために実施する個々の戦略の根底に SDGs 達成に向けた考え 方を取り入れていくことを明示しています。

以上

大和証券

大和ネクスト銀行